タイによる孤立見守

り対象者への呼びか





社会福祉大会(12/8予

定)、ふれあいフェスタ

(冬期予定) でこのはな

地域見守りタイについて

⇒ 引き続き機会を捉え たPRを展開予定

R 4 年度



取組

経営課題3 福祉【高齢者等の見ら						
現状	課題	R3年度 取組	R 3 年度 実績			
単身高齢者の増 このはな地 加 守りタイの H27年国勢調査 増やし、そ	このはな地域見守りタイの数を増やし、その活動をより充実させること	タイの活動を積極的 にPR	このはな地域見守りタイをPR ⇒区社協だより、ふれあい通信及び老人福祉センターだよりにて実施			
		このはな地域見守り	R3.7.20にこのはな地域			

このはな地域見

守りタイの数

(R元度)

: 284人

見守りタイのボランティ

アリーダー連絡会におい

R3年度区民アンケート で、「地域から十分な 見守りが行われている と感じる | と回答した 割合:31.5% (目標:40%)

評価

⇒順調でない

R 3 年度

る」と回答した割合 : 75.3%

高齢者食事サービス利 用者アンケートで「地 域から十分な見守りが 行われていると感じ

見守りにかかる基礎的な 内容や、社会的なつなが りが希薄な世帯への支援 を強化できるようなテー マで研修(9/2予定) ⇒ボランティアの基礎

的知識と最近のト ピックの双方の習得 を目指す

け このはな地域見守り タイの資質向上 コロナ禍でも地域で つながる方法の普及 ⇒ ICTツール、電話、 配布物など

このはな地域見守りタイ のボランティアリーダー 連絡会を3回実施 LINE講座を実施

研修会を2回実施

て説明

LINE講座を8/8.16.31. 9/7に予定。事業活用方 法も研究予定

⇒ ICTツールの普及・活 用を目指す



R3.11.12 西九条地域 見守りタイ研修



R3.12.14 高見地域 見守りタイ研修



R3.11.29 四貫島地域 見守りタイ研修



R3.12.18 酉島地域 見守りタイと民生委員との交流会

経営課題3福祉【児童虐待予防】







現状	課題	R3年度 取組	R 3 年度 実績	R 3 年度 評価	R 4 年度 取組
増加 H29年度:137件 H30年度:156件	支援を要す、対象を要する。大きのでは、というでは、というでは、というでは、というでは、というでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	児童虐待予防事業の 活用	定期的に小学校へ派遣 学校との連携強化	学校訪問や会議開催が難しく、定期開催に至らず ⇒コロナ禍においても定期的な情報共有策等が必要 ⇒居場所にかかるさらなる周知・啓発が必要	全小学校の定期巡回を目 指す
		こどもサポートネットを活用した学校と の連携	情報共有の会議		学期初めの早い段階から、 学校訪問するなど、支援が 必要な世帯へアプローチ
		小・中学生の居場所 づくりの構築	不登校支援ルーム「よっ といですまいるルーム」 を開設		区役所での居場所を再周知 し、不登校支援の推進を図 る
		未就学児相談支援事 業の活用	保育園などへの定期巡回	緊急事態宣言の中、保育 所などへの定期的な巡回 が進まず	4 か月に1度に電話相談を 含めて園への訪問を定例化
		4歳児訪問事業の活用	区内全園への絵本配付、 無在籍児への家庭訪問		区独自の絵本選定実施 無在籍児童へのアプローチ を継続
		関係機関との連携強 化を図る	個別ケース検討会議やつ ながる場を活用し連携	連携強化を実施できた	引き続き会議を積極的活用 して連携強化を目指す
		区役所内の情報共有 システム構築	情報共有会議や自立アシ スト事業の共有会議		定期的な情報共有の場の確保を図ることで連携した支援を目指す

よっといですまいるルームの様子

学校などに行きづらくなっている小・中学生(主に小学生)に対して居場所を提供。原則、毎週木曜日に此花区役所で実施

